

九十九谷(くじゅうたに)森林公園 FI・Df/Tr



Ver.1(2020/2/1)

## 災害伝承 DATA

所在地：長野県下伊那郡喬木村小川 7600-1  
緯度・経度：北緯 35 度 29 分 40.8 秒  
東経 137 度 53 分 14.4 秒  
伝承形式：公園  
種類 / 要因：洪水・湛水・土石流 / 集中豪雨  
災害発生：1927 年（昭和 2 年）6 月  
建立時期：1954 年（昭和 29 年）11 月  
指定等：なし  
周辺地形：山地



観光情報はこちら

### 言い伝え・伝説

昭和 2 年 6 月小川地区に集中豪雨があり、下流域に大被害が発生しました。同地区の通称「九十九谷」の砂防工事は、治山事業の先進地として多様な工法が採用され、27 年間もかけて完成しました。現在は安全な公園として利用されています。

### 周辺案内

5 月上旬には安養寺境内において阿島の大藤。5 月中旬から下旬にかけて九十九谷森林公園において村花でもある九輪草が 7000 ml に約 5 万株咲き誇るくりん草園。同時期に伊久間原のホピー園。6 月下旬には伊久間原でラベンダー狩り。10 月中旬から下旬にかけて伊久間原と婦牛原でドーム菊が行われています。